



地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内取材し、年3回発行する予定です。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参ります！



巨大彫刻の中で遊んじゃいました！

モエレ沼公園ハイキング

取材担当：五十嵐

イサム・ノグチ氏の設計で有名な緑と水に覆われた広大な公園。7月9日、白石東地区青少年育成委員会主催によるハイキングが子供54名・大人21名参加で行われました。



「モエレ山」頂上からの眺めはサイコー！

モエレ山頂上に吹く風を体験

はじめは模擬オリエンテーリング。ガラスのピラミットの屋上から公園全体を見渡す。「広いね～」の声。実際に目の前は広大な敷地とたくさんの施設。各グループに分かれ、ここをスタートして3つの施設（遊具エリア・カナル・プレイマウンテン）にいるチェックマンからの問題を解きゴールのモエレ山頂上をめざす。山頂は風が強く、その中を一生懸命登ってくる子供たち。「やった～」の声。指導員のおじさん・おばさんの手につかまりながら着いた子供たち。カメラにおさまったその顔はどの子も満面の笑顔と満足感でいっぱい。



池なのに、砂浜のような「モエレビーチ」

子供たちは水に夢中！

山を下りて持参のおにぎりと手作りの焼きそば等を食べ、その後はモエレビーチへLet' Go。陽射しは暖かく、水の中で楽しそうに遊ぶのもつかの間、ビショぬれの子供たち、笑顔が印象的でした。

そして、いよいよ海の噴水です。水の吹き上がった姿に「わ～すごい」「びっくりした」と走って行く子供たち。指導員の「すぐあきるかも？」はどこへやら。ず～と見つめていました。

モエレ沼公園を満喫

今回、担当責任者の白井さんは「ポピュラーな場所での子供ハイキングでは感動・達成感・サプライズの1つでも感じてもらえればが企画の主旨でした。

実行面では次の行き先明示にちょっとミスもあつたり迷惑をかけたのは反省点ですが、子供たちの笑顔で救われました。問題の出題にあたっては、地元(白石区)のことに興味を持ってもらえるよう配慮したが気がついてくれたかな？」とコメントしてくれました。

子供たちと一緒に自然をおおいに満喫した一日でした。



これがウワサの「海の噴水」



見て楽しい！ぬれて楽しい！？

趣味のコーナー

みんなのギャラリー



ひと口に石と言っても、いろんな色や形があるのねえ。

取材担当：杉浦

集めた石は 400 個！ 石の収集家、竹貫さん

40 年程前から石に興味を持ち、道内外の川、特に沙流川、天塩川、静内川、鶴川、又金山峠などの山々からも、色、形の美しいもの、珍しいものなど拾い集め、現在約 400 個は有るそうです。

元事務所だった部屋を展示室に改造し、3面に5～6段の棚を作り、大きいもので60kgもある石から、2cm程の可愛い石まで台座・地盤(全て手作り)に収め、それぞれを個性的に飾られています。

白い筋がながれるような模様の滝石、凹凸が山並みの様な連山石、トンネル状に穴の開いた洞門石、色が赤っぽく白い模様のある梅花石、艶々した神居古潭の石など、一つ一つ思い出を加えて丁寧に説明して頂きました。

一番の喜びは「泥を落とし、ブラシを掛けて洗っていて、姿形・色・艶の出る過程が心弾む時です」と楽しそうに話して下さいました。

石の持つ豊かな表情、美しい艶に魅せられた竹貫さん。「興味のある方はいつでも見に来て下さい」とおっしゃっていました。



滝石（金山）



連山石（金山）



洞門石（金山）



虎石（日高：沙流川）



竹貫 敏夫さん 南郷通 16 丁目北 2-8

『札幌商工会議所』が運営する全国唯一の専門学校

写真：同校 HP より

札幌商工会議所付属専門学校

取材担当：武田

を紹介します

まちづくりセンターの西隣、本通 17 丁目南に当地区で唯一、全国でも唯一の商工会議所が運営する専門学校があります。

同校は、昭和 30 年に北海道簿記専修学校として開校以来 51 年間にわたり、産業界のニーズに対応する職業教育と良き社会人を目指す人間教育を実施し、すでに卒業生も 4 万人を超え、道内外で幅広く活躍しています。教育方針として、ビジネスに直結する知識、技術を持った「即戦力」としての人材育成のほか、地域参加の学校祭などの行事、地域の清掃活動、募金活動などのボランティア活動を通して「こころの教育」にも力を入れているそうです。

札幌商工会議所創立 100 周年「こども未来博 開催」

札幌商工会議所は、創立 100 周年の記念事業の一環として「未来の北海道を担う子供たちへ、最新の科学技術を通して未来の可能性に直接触れてもらうことにより、驚きと感動を与え、北海道の明るい未来を創造する」ためのメッセージとして「こども未来博」開催を予定しています。

開催期間 2006 年 7 月 29 日（土）から 8 月 20 日（日）

入場料 前売り券 大人 1200 円 子供 700 円

当日券 大人 1500 円 子供 1000 円

フリーパスポートもあります。

希望の方は 札幌商工会議所付属専門学校までお問い合わせ、お申し込みください。

電話 011 - 866 - 8088 F A X 011 - 866 - 8366



初夏の一時、心地良い汗を流しました

取材担当：武田



500 人の大運動会！
参加した皆さん、お疲れ様でした。

第13回交通安全運動会開催

去る7月2日(日)午前9時から大谷地小学校グラウンドにおいて、第13回交通安全運動会が開催されました。当日は風もなく絶好の運動会日和となり、約500名の参加者が「かけっこ」、「標語を作りましょう」、「玉入れ」等々11の競技種目に老いも若きも出場し、楽しい一時を過ごしました。

交通安全運動会の実施にあたり、役員はじめ関係者の皆様、また裏方としてご協力いただいた実行委員の方々に紙面を借りまして厚く御礼申し上げます。



ユニークな競技「飛び出す車は急に止まれない」

まちかど発見日記

取材担当：五十嵐



お菓子を買う
子供たちの目は
真剣だね！

駄菓子屋さんを発見！大川商店(白石亭向い)

昭和56年に脱サラをして、卸問屋を買い取って商売を始めた大川さん。当初は、問屋だけでお店相手の商売でしたが、ある日メーカーさんが駄菓子のサンプルを持ってきました。昔食べていた懐かしいものばかりだったので、思わず仕入れてしまいました。

その後、問屋だった店に駄菓子や、文具関係を置いて近所の子供達に売る様になりました。近くに白石東公園もあり、野球大会等の行事のある時は特に子供達でにぎやかになります。



店内は、懐かしい駄菓子がいっぱい！！



子供たちに野球を指導する大川さん

5円から50円ぐらいまでの駄菓子が多いので、近所の学校に入っていない子供達も一人で10円玉何枚かを握りしめて買いに来ることもあります。

また、ボランティアで地域の野球チームの監督を20年務めていたので(今は年なので総監督になりました、とのこと)お店の事務所にはその当時の野球の写真がびっしり、所せましとならんでいます。そして、チームにいた子供達が大きくなり、何年かぶりにヒョッコリ現れて駄菓子を買いに来て、当時の思い出話をするのが楽しみと話してくれました。

短歌

趣味の短歌・俳句

中黒信子

九十の友に習いて人參の
ジュースは朝の楽しみメニュー
日本が一つになる日サッカーを
応援せんとテレビに釘づけ

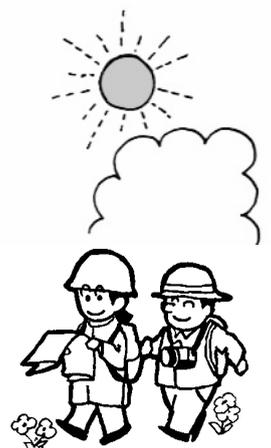
櫻散りライラック咲けど
雀の声聞こえぬ散歩足も重たし

俳句

森崎徹二

母の日や母の尊さありぬべし
羊蹄の巒に白蛇の残る雪
父の日の吾身独りをいとほしむ

俳句や川柳、短歌などを趣味とされている方が
作品がありましたらご紹介下さい。



地域の輪を広げよう！

「白石東地区まちづくり協議会」が設立されました。

今年3月16日、白石東地区の町内会、各種団体、学校、PTAの代表等が集まって「白石東地区まちづくり協議会」設立総会が開催され、地域の団体による新たなまちづくりのネットワークが形成されました。

昨年度の取り組み

地域では昨年来、「白石東まちづくりフォーラム」の開催や、本紙の発行、「白石東 安全・安心ワークショップ」の開催など、地域の魅力を発見し地域の課題を解決するためのきっかけとなる活動が続けられてきました。

さらに住み良いまちを目指して

このような活動を踏まえて、各種団体が連携・協力して一層の地域の活性化を目指すために、「白石東地区まちづくり協議会」が設立されました。

同協議会は地域内の38団体が参加して結成され、会長には白石東町内会連合会の藤田すすむ会長が選出されました。

総会では、2月のワークショップを起点に取組みが始まった「安全・安心まちづくり事業」、「白石亭交流イベント」、「白石東まちづくり通信」の発行を3本柱とする事業計画が承認されました。

参加者からは「この協議会がきっかけとなって、白石東地区がさらに住みよいまちになれば素晴らしいこと」という意見も聞かれ、今年度の活動が期待されます。



設立総会で挨拶する藤田会長



「白石東まちづくり通信」の取材
平成17年8月1日創刊



秋の「白石亭交流イベント」
平成17年10月29日



「安全・安心ワークショップ」
平成18年2月22日

なお、本紙の発行主体は、この第5号から「白石東地区まちづくり協議会」に変わっています。

情報をお寄せ下さい！！

「近所におもしろいものがある」、「前から気になっていた施設がある」、「ユニークな活動をしている人を知っている」など、どんな話題でも結構です。皆さんからの地域の情報をお待ちしております。



取材スタッフ

武田祐次(町連)・杉浦凧子(民児協)・浦川栄一(民児協)
五十嵐載子(育成)・長井和幸(体振)・関戸美津子(大谷地小P)

お問い合わせ 「白石東地区まちづくり協議会」

〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6 白石東まちづくりセンター内

TEL011-862-0813 FAX011-862-8694 (休館：土・日・祝日)